

東京 2020 パラリンピック直前！ 榎丈監督とキャンプ参加の代表 3 選手に話を聞きました！



日本パラサイクリング連盟専務理事
パラサイクリング日本代表監督

榎丈 泰巳

楽しむことが一番

力を発揮するには「楽しむことが一番」です。過去のパラリンピックでは、選手もス

タッフも気負いすぎていました。今回は日本で開催ですので、気負わずに普段通りに臨みたいですね。特に日本語での応援が多くなるので選手は「頑張れ」の言葉を緊張の言葉にかえるのではなく、自分の力に変えてほしいと思います。

市民のみなさんにメッセージ

2015 年からのキャンプは 13 回目になりますが、山陽小野田市民の応援が選手やスタッフまで伝わってきて毎回驚かされます。必ずメダルを取ってここに戻ってきたいと思っています。テレビに向かって声援をお願いします。

男子トラック・ロード
C3 クラス※（二輪自転車）

藤田 征樹

前を向く力に

スポーツには「前を向く力」があると思います。本気で取り組み全力を尽くしている姿が、誰かの前を向く力に繋がっていけば走者としてはとても幸せです。試合はとても厳しい戦いになると思いますが、優勝争いにしっかり関わっていききたいと思っています。

声援を胸に抱いて

本当にたくさんのご声援をいただいて頑張ることができています。みなさんに一つでも良かったね、頑張ってるねと言ってもらえる結果を全員で求めていると思いますので、ご声援、ご注目をお願いします。



interview



女子トラック・ロード
C2 クラス※（二輪自転車）

藤井 美穂

パラサイクリングの魅力

パラサイクリングは他の障がい者スポーツと違って、幅広い障がいを持った人ができる

競技です。自分とは異なる障がいを持った人と関わり、お互いのことを知ることができるのはパラサイクリングの魅力だと思っています。

みんなの喜ぶ顔がみたい

片足で自転車を操る技術やスタートから全力でスピードを上げていく姿を見てほしいです。そして、少しでもいいタイム、少しでもいい順位、成績を取り、応援していただいているみなさんやチームメンバーに恩返しできるように、また、喜んでいる顔が見られるように頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします。

男子トラック・ロード
C2 クラス※（二輪自転車）

川本 翔大

サポートメンバーはいない

補欠メンバーの倉林選手や木村選手、メカニック、総務など 1 人としてサポートメンバーはいません。チームであり共に強くなっていきたいと思える仲間だと思っています。

パラリンピックへの意気込み

コロナで 1 年延期になりましたが、もう 1 年トレーニングができると思って、前向きに取り組むことができました。自分の調子も、最近少し落ちていましたが、山陽オートレース場に来てから取り戻しています。東京で必ず金メダルが取れるよう残り少ないですが、しっかりトレーニングをしたいと思っています。応援よろしくお願いします。



※ C クラスとは、切断、機能障がい、まひなどの障がいの選手が出場し、障がいの程度により C1 ～ C5 に分類されます。

東京 2020 パラリンピック パラサイクリング 競技日程

トラックレース

8 月 25 日(水)～28 日(土)

伊豆ベロドローム（静岡県伊豆市）

ロードレース

8 月 31 日(火)～9 月 3 日(金)

富士スピードウェイ（静岡県駿東郡小山町）

取材を終えて

パラサイクリング日本ナショナルチームのみなさんは、練習が始まると真剣な表情をしていました。しかし、交流事業では、市民や子どもたちに見せる笑顔がとても印象的で、私も自然と笑顔になっていました。大舞台でもパラサイクリング日本ナショナルチームのはじける笑顔が見られるように、みなさんも一緒に応援しましょう！

〔シティセールス課広報係〕